

令和5度 宮崎地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

令和4年度は、新型コロナの影響で、地域への活動が縮小してきてしまいました。令和5年度は見守り体制が整っていないエリアの勉強会の開催、移動や買い物が難しいエリアの援助、またプラザ内では地域や住民が横のつながりを意識し、強めていけるような事業を展開していきます。相談援助では個別の問題は迅速に対応し、その結果から地域課題を把握し、さらに地域ケア会議で課題を共有しながら地域全体が以前よりも強固なつながりが持てるよう取り組んでいきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域に向けて、移動支援が必要な事柄について積極的に情報の発信を呼び掛けていきます。住民のアイデアを収集し、必要で運行可能な移動支援に繋げていく為の準備を進めます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4地区社協の3者交流会で、西区・区社協・藤棚地域ケアプラザと共同して介護保険に関する情報提供や講座を開催する。また、地域ごとのふれあい会研修で会員間の情報共有や、見守りの強化を図っていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	赤門二丁目自治会館において、出張ケアプラザ相談会を定期的を開催することで、地域住民の困りごとや情報収集の場としていきます。また、自治会館が住民に向けた情報の発信源となるよう、あかもんサロンを継続して活動します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症について正しく理解し、地域で支え合うことの必要性を認識している方を増やすため、認知症サポーター養成講座や地域ケア会議を開催して、課題の解決に繋げていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	包括枠から事業参加希望者をこまめに確認していき認知症・介護予防に有効な音楽サロンと学習サロンの参加を促し、脳トレや講座を増やし、サポーターと一緒に見守りを強化継続していきます。単独で来ている方へ困りごとがないか等傾聴する時間を増やしていきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント